平成 29 年度の予算

平成 29 年度予算をお知らせします

＊当初予算合計＊

654 億 7,790 万円 前年度対比 3.1%減

一般会計	382 億円（前年度対比 2.8%減）
特別会計	174 億 5,750 万円（前年度対比 2.9%増）
公営企業会計	98 億 2,040 万円（前年度対比 12.9%減）

特集
まちのお金の使い道

「WAKU・DOKI・CITYたんば」

～住みたい、帰りたい、トカイナカ。丹波市～

平成29年度は、「総合計画」や「丹（まごころ）の里創生総合戦略」などの取り組みの「見える化」をさらに加速させます。

平成29年度当初予算は、一般会計が382億円で前年度対比2・8％の減少。特別会計と公営企業会計を合わせた全会計は654億8千万円となり、前年度対比3・1％減少しました。

これらの予算をもとに、向こう10年間の新たな丹波市の創造に向け、「ワクワク・どきどき」するような仕掛けを準備していきます。市民の声、市民の願いを「聞く、話す、決める！」をモットーに施策に取り組みます。

① 一般会計 382 億円

前年度対比 2.8% 減
福祉や教育、道路整備などにかかる基本的な会計です。

歳入全体に占める自主財源の割合が高いほど、自主性・安定性があるとされています。

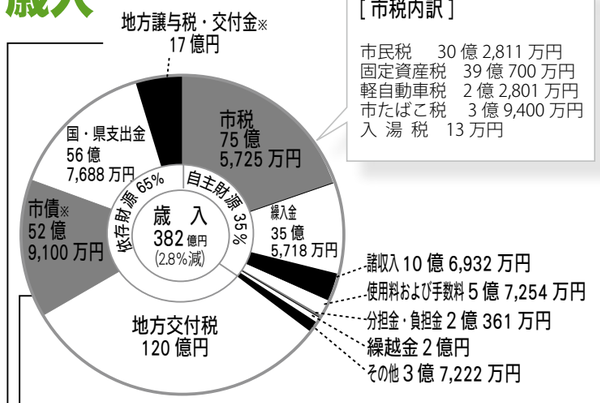
自主財源
市独自の収入　135 億 3,212 万円

依存財源
国や県からの補助など　246 億 6,788 万円

今後の課題！

「自主財源」の比率は 35％で、中長期的にみても市税を中心とした自主財源を増やし、財政基盤を強化することが必要です。

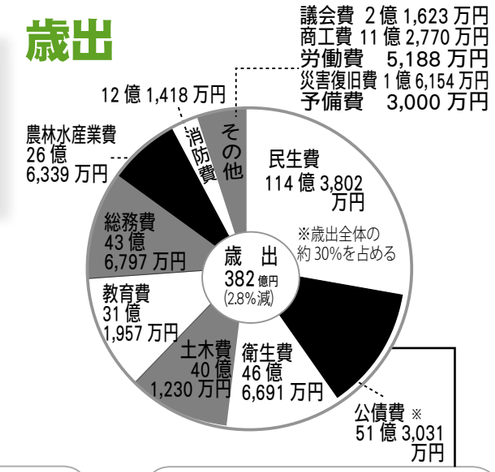
歳入



［市税内訳］

市民税	30 億 2,811 万円
固定資産税	39 億 700 万円
軽自動車税	2 億 2,801 万円
市たばこ税	3 億 9,400 万円
入湯税	13 万円

歳出



※［地方譲与税・交付金］
・地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税
・交付金…地方消費税交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

※［市債］
道路整備や学校建設など、一度に多くのお金がかかる事業は、その年の収入だけではまかないきれないので、国や銀行などからお金を借りて実施します。このお金を市債といいます。今年度の主な事業として、幼保一元化事業、看護専門学校整備事業などがあります。

※［公債費］
市債（借金）の元金と利子の返済に要するお金。平成 17 年度から平成 28 年度までに約 185 億円、平成 29 年度は約 5 億の繰上償還（返済）を行うため、市債残高が平成 17 年度末と比べて約 104 億円減少する見込みです。今年度は、発行見込額の増加により、前年度対比で約 8,419 万円の増額しています。

［一般会計歳出］

歳出は、前年度対比で2・8％の減少となっています。

＊**総務費**　情報システム管理事業、防災行政無線整備事業などの減額により、前年度対比4・4％の減少となっています。

＊**民生費**　幼保一元化事業などの増額により、前年度対比14・8％の増加となっています。

＊**衛生費**　看護専門学校特別会計施設整備費繰出金などの増額により、前年度対比12・4％の増加となっています。

＊**労働費**　労働総務費の増額により、前年度対比16・9％の増加となっています。

＊**農林水産業費**　県単独災害関連ほ場整備事業などの減額により、前年度対比13・3％の減少となっています。

＊**商工費**　企業誘致推進事業などの減額により、前年度対比11・9％の減少となっています。

＊**土木費**　道路新設改良事業などの減額により、前年度対比8・4％の減少となっています。

＊**消防費**　消防団管理事業などの増額により、前年度対比5・0％の増加となっています。

＊**教育費**　国補正に伴い、小・中学校施設整備事業を平成28年度予算に前倒し計上（平成29年度に繰越）したことにより、前年度対比36・7％の減少となっています。

＊**災害復旧費**　農地・農業用施設の過年発生分災害復旧事業などの減額により、前年度対比65・2％の減少となっています。

＊**公債費**　過去の繰上償還による縮減効果はあるものの、発行見込額の増額により、前年度対比1・7％の増加となっています。

② 特別会計

特定の事業を行うために一般会計と区別して処理する会計です。

△は前年度対比減（単位：万円）

会計別	主な使い道	予算額	増減率（%）
国民健康保険特別会計事業勘定	国民健康保険加入者を対象とした医療給付	882,800	△ 3.0
国民健康保険特別会計直診勘定	青垣診療所の運営	22,280	△ 2.4
介護保険特別会計保険事業勘定	65 歳以上で要介護認定を受けた対象者への介護給付	663,200	4.9
介護保険特別会計サービス事業勘定	地域包括支援センターの運営	2,080	△ 61.6
後期高齢者医療特別会計	75 歳以上の方を対象とした医療給付	87,600	2.8
訪問看護ステーション特別会計	在宅介護支援サービスの提供	1,870	20.6
地方卸売市場特別会計	卸売市場の管理	290	△ 9.4
駐車場特別会計	月極・一時駐車場施設の管理	1,210	7.1
看護専門学校特別会計	丹波市立看護専門学校の運営	64,200	271.3
農業共済特別会計（収益的収支）	農業共済金、無事戻金の支払いなど	20,220	△ 3.4
総合計		1,745,750	2.9

③ 企業会計

地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

（単位：万円）

会計名	主な使い道	予算額	増減率（%）
水道事業会計	施設・設備などの維持管理・水道施設整備など	343,900	△ 18.9
下水道事業会計		633,570	△ 9.9
企業会計合計		977,470	△ 13.3

注 1）水道事業会計，下水道事業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出を合計した予算額で表示しています。

［用語解説］

＊**地方交付税**
市が一定水準の事務を行うことができるよう、自治体間の税収の差を調整するため国から交付されるお金。使い道は、市の自主性に任されている。

＊**国庫支出金及び県支出金**
国や県から交付されるお金。特定の事業などに対して交付されるため、使い道が限定されている。

＊**繰入金**
特別会計など一般会計以外の会計から繰り入れるお金や、積み立てた貯金（基金）を取り崩したお金など。

②活力ある産業の振興

新規 担い手農業者育成事業

農の学校設置推進

新規就農を目指す者が市内で農業栽培技術・農業経営・農村文化を学び、実践できる研修施設を設置するため、詳細設計を行います。また、修了者が定住する仕組みを構築します。

【予算額】420 万円

農業振興課
☎ 74 - 1465

②活力ある産業の振興

新規 農業振興費

丹波市産農産物の海外進出

丹波市産農産物のブランド力を生かして、海外市場への進出をめざします。農産物や加工品などを海外に輸出できる生産体制づくりをめざして海外調査を実施します。香港で需要調査を行います。

【予算額】30 万円

農業振興課☎ 74 - 1465

①シティプロモーションの総合的推進

新規 シティプロモーション推進事業

シティプロモーションの推進

市の魅力を観光、商工業、農林業などの分野から一体的に全国、海外へ売り込むとともに、市民の本市への愛着と誇りを高めるためシティプロモーション事業に取り組みます。「ワクワク・どきどき・キャンペーン 2019（仮称）」に向け、市民参画の協議会を設立します。

【予算額】1,105 万 3 千円

シティプロモーション推進室☎ 88 - 5600

②活力ある産業の振興

新規 丹波竜活用事業

恐竜化石を活かしたネットワークの拡大

化石を活かしたまちづくりを行う自治体、北海道勇払郡 むかわ町・熊本県上益城郡 御船町・篠山市と連携協力を行います。また、恐竜化石を活かしたまちづくりについて、関係団体と構成する「丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会」でこれからの方針の検討を行います。

【予算額】100 万円

恐竜・観光振興課 ☎ 77 - 1887

①シティプロモーションの総合的推進

新規 中心市街地活性化事業

柏原支所観光拠点化の検討

柏原支所を観光拠点として整備する方針を協議するため、丹波市観光拠点整備懇話会を設置し、観光拠点化に向け検討を行います。

【予算額】113 万円

新産業創造課
☎ 74 - 1464

③安全安心な暮らしづくりの推進

新規 復興推進事業

平成 26 年 8 月丹波市豪雨災害復旧記念式典

丹波市豪雨災害の復旧工事が順調に進捗し、心つなぐ創造的復興に向け、住民意識の高揚、一体感を醸成するために記念式典を開催します。→ P12

【予算額】100 万円

復興推進室
☎ 85 - 4622

②活力ある産業の振興

新規 社会福祉総務費

福祉人材確保奨学金返還支援事業

市内に居住し、市内の社会福祉法人などに必要な資格をもって就労した場合、奨学金の返還を補助します。

【予算額】320 万円

社会福祉課
☎ 74 - 1130

⑥明日の丹波市を拓く人づくり

新規 労働総務費

女性活躍推進事業

①設備投資支援事業補助金の優遇
　女性活躍推進に取り組む中小企業などに設備投資支援事業補助金の補助率を優遇します。
②女性活躍推進助成金
　育児・介護休業を取得しやすくするなど、社内制度の改善のため専門家や外部講師に依頼する場合などに補助します。

【予算額】1,000 万円

新産業創造課☎ 74 - 1464

⑦たんばの元気な教育の推進

新規 学校教育総務事業

小・中学校普通教室等空調設備導入調査

児童生徒の健康面に配慮し、より授業に集中できる教育環境を整えるため、小・中学校の普通教室などへの空調設備導入に向けた、対象教室の選定・熱源方式・事業スキームの比較検討の調査を行います。

【予算】753 万 9 千円

学事課 ☎ 70 - 0880

⑧行政運営の基本姿勢

新規 広報・公聴事業

まごころ市長室
市長タウンミーティング

市政への興味・関心を深め、市民の意見を市政に反映するため、市長が意見を聴く「まごころ市長室」を月 1 回、テーマ別の「市長タウンミーティング」を開催します。

【予算額】21 万 8 千円

総合政策課　☎ 82 - 0916

そのほかの主な新規事業　※カッコ内は予算額

中小企業支援ガイドブックの作成 (53 万 3 千円)、産地パワーアップ事業 (5,043 万 3 千円)、有機農業フォーラム 2017（134 万 1 千円)、観光ツーリズムマップの作成（238 万円)、復興砂防公園整備 (5,000 万円) 消防ポンプ自動車新規整備 (4,200 万円)、廃校施設の効果的な利活用の検討 (174 万 4 千円）自治会等空き家利活用支援事業 (600 万円)、(仮称) たんば女性応援フォーラムの開催 (67 万 8 千円)、電子黒板等 ICT 機器を活用した授業の推進 (946 万 1 千円)

④暮らしを支える都市基盤の整備

新規 都市計画総務事業

統合病院建設による
周辺の土地利用規制の見直し

平成 31 年度に統合病院の開院が予定されていることから、病院周辺の土地の無秩序な開発を抑制し、良好な環境の形成・保持のため、地域の特性に合った土地利用が行われるよう、秩序ある土地利用の規制と誘導を図ります。

【予算】420 万円

都市住宅課 ☎ 74 - 2364

⑤交流によって創る地域づくりの推進

新規 生涯学習総務費

男女共同参画の推進や市民活動支援の拠点
たんば市民プラザの概要設計

「男女共同参画センター」「市民活動支援センター」を併設した「たんば市民プラザ」設置のため、概要設計を行います。「たんば市民プラザ」は平成 31 年度開設をめざします。

※施設名はすべて仮称

【予算額】300 万円

市民活動課
☎ 82 - 0409

⑥明日の丹波市を拓く人づくり

新規 幼児教育・保育推進事業

保育教諭等処遇改善事業

市内で保育所・認定こども園を運営する社会福祉法人の保育人材確保対策として、勤務する正規保育士・保育教諭約 200 名の給与を年収ベースで月額平均 30,000 円引き上げる支援をします。あわせて建設改良融資償還金補助制度を創設します。

【予算額】 1 億 1,378 万円

子育て支援課　☎ 70 - 0813